

かがやき

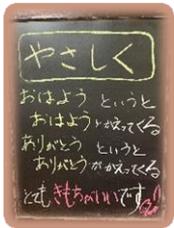
学校だより第2号
令和5年4月28日
草津市立山田小学校
TEL 563-3744
FAX 563-3788



や	やさしく・・・人権を大切にする	いじめを許さない
ま	まけない・・・よく考え	ねばり強くやりぬく
だ	ダイナミック・・・たくましく力強く	生き生きとしている

みんなが安心して自分らしく過ごす

「やさしく」は山田小学校合言葉の一つ。本年度初日、友だち等に優しくし、「ありがとう」の言葉が増やせるようにがんばってほしいと子どもたちへ伝えました。4月、子どもたちと過ごす中で、優しい言葉にいくつも出会うことができ、早速、校長室前の小黒板にも紹介しました。



おはよう

あいさつは、人と人がつながるとても大切な言葉。「おはよう」というと「おはよう」と返ってくる関係は、どの子にも安心感を育むことになります。

「ありがとう」の周りには、感謝の気持ちと誰かのためになれた満足感の両方が存在します。「ありがとう」は言っても言われても心地いい。感謝を言葉に表すことで、豊かな人間関係を育みます。

ありがとう

一緒に

初めてのことや自信が持てないこと等へは、誰でも抵抗感を持ちます。そんなとき「一緒にしよう」と声がかかると、勇気や元気をもらえ、前に進むことができます。そんな仲間がいる場所は、誰にとっても安心できる居場所になり得ます。

誰にだって、うまくできないときがあります。できなかったり、戸惑ったりすることは、だめなことではなく、逆に、そのときこそ大切な学びのときです。ですから、今、うまくできないあなたがここに居ても、ちゃんと待っているし「大丈夫やで」と確かめ合える場所では、安心して自分らしく過ごすことができるようになります。

大丈夫

人権教育は、差別やいじめ等、人権が侵害されることをなくし、誰もが安心して自分らしく過ごすことができるようにすることをめざします。本校教育の土台であり、あらゆる場面で大切にします。本年度当初、子どもたちの姿から大事にしたいことを確かめました。これらの姿を増やし、安心感のある学校づくりを進めます。家庭・地域でも、お力添えいただきますよう、どうぞよろしくお願ひします。

校長 石井 秀樹